

# 令和6年度 事業計画について

## 【目的及び方針】

一般財団法人 熊本県スポーツ振興事業団(以下「事業団」という。)は、「熊本県民総合運動公園」、「熊本県立総合体育館」、「藤崎台県営野球場」、「熊本県総合射撃場」及び「熊本県営八代運動公園」の管理を、県民ニーズを的確に把握し、効率的な管理を図りながら、より質の高いサービスの提供と利用者の拡大に努めるとともに、これらの県有スポーツ施設が持つ施設機能を十分に発揮させ、「県民のだれもが」「いつでも」スポーツに親しめる機会の充実に努め、県全域のスポーツ振興に寄与していく。なお、事業団が定める「行動規範」に則り、職員一人ひとりがあらゆる事業活動において、法令順守と倫理を徹底する。

また、バドミントンの国際大会「熊本マスターズジャパン」を始めとした大規模大会については、熊本県及び競技団体等が実施する関係事業等への協力体制を更に構築する。

## 【事業体系】

事業団が行う事業は大きく2つの体系に分類される。

- 1 スポーツ・健康振興事業
- 2 施設の管理運営事業

## 【事業概要】

### 1 スポーツ・健康振興事業

県民のスポーツ活動を支援していくための「県全域のスポーツ振興」と健康増進を支援していくための「県民の健康体力づくり」の各種事業を展開する。併せて、アフターコロナのスポーツの重要性から、誰もがスポーツに親しめる場の提供及びプログラム事業を展開する。

#### (1) 県全域のスポーツ振興

##### ア スポーツ指導者・技術者派遣

自治体、スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ、企業、競技団体などが実施するスポーツ教室に、指導資格、実績を有する職員を指導者として派遣する。また、各自治体の施設管理者から委託を受け、スポーツ教室・イベント等の開催、競技用コートライン敷設などの運営サポート等を行う。

##### イ スポーツ指導者養成講習会

指導者向けに理論と効果的な実践方法の紹介、スポーツ現場で起こるアクシデントやケガの予防法、対処法などを講習する。

◆トレーニング指導者講習会 ◆スポーツ指導者のためのテーピング講習会 **NEW!**

##### ウ 県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」

県民スポーツの日の「ふれあいスポーツ」を、県教育委員会と共催する。

◆指定避難所の県立体育館にて防災体験イベント **NEW!**

## (2) 県民の健康体力づくり支援

### ア 特定保健指導事業

管理施設やグループのマンパワーを活かし、特定保健指導対象者への健康づくり、栄養、スポーツ指導を行う。

### イ 介護予防事業

高齢者の健康づくり支援として、運動を中心とした介護予防事業に取り組む。

#### ◆いきいきスポーツデイ

運動指導、健康相談、ミズノ提供の Motion DNA (歩行能力・歩行タイプ分析システム) 体験会等を計画実施

### ウ 障がい者スポーツ活動支援

障がいのある方への楽しむスポーツ活動支援事業を全施設において取り組む。

#### ◆運動公園：パラスポーツフェスタくまもと

#### ◆県立体育館：知的障がいのある子供たちへのバスケットボール教室

#### ◆藤崎台野球場：障がいのある方への野球体験会(仮称) **NEW!**

#### ◆射撃場：障がい者ビームライフル教室

#### ◆八代運動公園：ふれあいパラスポーツ体験会 **NEW!**

## (3) 競技力向上支援

### ア ミズノ所属のトップアスリートによるクリニック

#### ◆ミズノビクトリークリニック

### イ アスリートをはじめ、学校部活動や各競技団体に所属する強化選手に対して、トレーニング指導、栄養指導等を実施

#### ◆高校生のための筋力&メンタルトレーニング講座 ◆高校球児のための栄養講座

### ウ 市民ランナーのための、ペースメーカー付マラソン練習会の開催

#### ◆八代ディスタンスチャレンジシリーズ (10 km・20 km・30 kmのチャレンジ)

## (4) KSPA・MIZUNO スポーツプログラム

### ア KSPA・MIZUNO スポーツプログラム

初心・初級者向けに、好きなプログラムをいつでも気軽に参加できる、通年型のスポーツ教室を開催する。(都度制・月額制併用)

### イ 無料体験教室

春と秋に無料体験教室を開催する。

### ウ KSPA・MIZUNO スポーツ教室・講座

子どもから中高年者を対象に、知識や技術の習得を目的とした短期集中型の教室を開催する。

#### ◆小学低学年の総合型運動遊部

#### ◆健康ダイエット教室

#### ◆小学高学年の水泳教室 **NEW!**

#### ◆ロコモ予防教室 **NEW!**

#### ◆放課後スポーツクラブ

#### ◆KSPA ミズノランニングクラブ

#### ◆走り方教室 (1 day・プレミアム) **NEW!**

#### ◆野球塾 (元プロ野球選手の指導)

また、ミズノ開発の子ども向けスポーツプログラムを開催する。

#### ◆ミズノ縄跳び教室

#### ◆ミズノ流忍者学校

## エ KSPA・MIZUNO カップ

各競技大会、交流大会を開催する。

- ◆KSPA ミズノ モルック大会 **NEW!**
- ◆さわかびギナーズテニス大会
- ◆熊本県中学三年生野球大会
- ◆グラウンドゴルフ月例会 **NEW!**
- ◆クレ射撃スキー・トラップ競技大会 **NEW!**

## オ 子育て支援

子育て中の方々が気軽に運動に参加できるよう託児サービスを実施する。

## カ 測定サービス

超音波内蔵脂肪測定プログラム及び姿勢測定分析機器等により、効果的な運動への動機付けをサポートする。また、ランニングフォームを三次元動作解析により、結果と改善のアドバイスを行う。

- ◆お腹 de 生活習慣 CHECK
- ◆体組成測定
- ◆ランニング「F.O.R.M.」診断
- ◆姿勢測定&分析 **NEW!**

## (5) その他 新たな事業

施設機能を活用した各種イベント事業を主催等により実施する。

### ア キッズスポーツデイ（仮）の開催 **NEW!**

キッズ対象のかけっこリレーとサッカーを楽しむイベント

### イ 楽しくゆる〜いマラソン大会を開催 **NEW!**

小学生から大人を対象に順位や記録を目標としない大会

### ウ クレー射撃シューティングシミュレーター大会 **NEW!**

新しく導入したクレー射撃シューティングシミュレーターによる大会

## (6) 運営事業

施設効用を最大限に発揮することができるよう、運営事業を行う。

### ア パークドームトレーニングジム運営（高校生以上）

令和5年1月にトレーニングジムの機器を更新。コンディショニングマシンを中心に「整える」身体づくり、健康体力づくりに取り組むことができるジムへとリニューアル。

### イ ガンバリーフィットネスクラブ運営（高校生以上）

パークドーム及び総合体育館のトレーニングジム・プール、運動公園陸上競技場の地下トレーニング室3施設にて会員制を実施。

## 2 施設の管理運営事業

私たち事業団は、美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社の3社により、本県スポーツ振興の中核施設である各施設を、関係条例や法令を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、3社の特長を最大限に発揮した魅力ある施設づくりを行う。

[令和6年1月現在]

管理受託施設	令和6年度 受託契約金額(年額)	令和5年度 受託契約金額(年額)
熊本県民総合運動公園	461,600千円	490,980千円
熊本県立総合体育館	147,700千円	147,700千円
藤崎台県営野球場	40,700千円	40,700千円
熊本県総合射撃場	40,000千円	40,000千円
熊本県営八代運動公園	79,200千円	79,200千円
受託契約金額合計	769,200千円	806,880千円

※県民総合運動公園のR5年度増額分は以下のとおり

- ・運動公園アクセス改善対策実証事業費 23,296千円 (R6年度についても増額予定)
- ・陸上競技場スロープ軒天井板等除去費用 6,083千円

その他 指定管理施設	令和6年度 受託契約金額(年額)	令和5年度 受託契約金額(年額)
水俣広域公園(エコパーク水俣スポーツ事業)	5,000千円(予定)	5,000千円
益城町保健福祉センター(トレーニングジム運営)	5,800千円(予定)	5,800千円

### (1) 利用者対応

整備された各種マニュアルにより、全ての職員が県民の公平・平等な利用を確保し、適切なサービスを提供する。令和6年度の利用者数及び利用料金収入の目標は次のとおりです。

管理施設	有料施設利用者数(人)		利用料金収入(千円)	
	令和6年度	令和5年度見込	令和6年度	令和5年度見込
熊本県民総合運動公園	72.0万人	70.0万人	155,000千円	155,000千円
熊本県立総合体育館	28.0万人	27.0万人	81,000千円	81,000千円
藤崎台県営野球場	8.5万人	10.0万人	12,600千円	15,800千円
熊本県総合射撃場	7.4千人	7.5千人	15,000千円	17,500千円
熊本県営八代運動公園	8.1千人	7.9千人	6,200千円	6,200千円

#### ア 個人情報

個人情報の保護に関して様々な体制をグループ内で構築し、条例等を遵守した適切な対応を行う。

#### イ 各窓口での対応

利用受付・許可をはじめ、施設の情報提供や利用相談など、日常的に対応を行う。

また、障がい者や外国人など多様化する利用者への対応体制を整備する。なお、外国人との対応を円滑に行えるよう、AI通訳機も活用しコミュニケーションを図る。

#### ウ 公共施設予約管理システムの管理・運用

公共施設予約管理システムを効果的に運用し、施設情報提供や予約受付を行う。

#### エ 年間予約の調整

令和7年度に開催される主要大会等の年間予約については、関係団体の意向調査を行い令和7年2月末までに調整会議を経て県教育委員会と協議し、調整を完了する。

#### オ 利用料の減免

条例及び県教育委員会が認める大会等については、規定に従い減免を実施する。また、必要に応じて指定管理者独自に利用料の減免を実施する。

#### カ 利用料金収納事務

毎月の収入・利用実績は、翌月10日までに県に報告する。

#### キ 利用者モニタリング

「メッセージポスト」設置、「利用団体との意見交換会」開催や「利用者モニタリング」の実施など様々な手法により利用者の意見・要望の収集を行い、対策を講じる。

#### ク 事故対応

全職員へ「事故対応マニュアル」の徹底と応急救命処置の研修を実施する。

また、AEDをはじめ、救急救命や応急処置に必要な機器・用具を各施設・各窓口に整備するとともに、各種保険に加入し万全の補償体制をとる。

### (2) 利用者拡大の取組

施設機能を最大限に発揮させ、利用者や各団体等との信頼関係を深め利用促進を図る。

#### ア 情報提供

ホームページや季刊誌、SNS等による広域的な情報提供と、施設・設備を活用した施設内での情報提供、さらにマスメディアを活用したパブリシティによる情報提供を行う。

なお、施設内ではデジタルサイネージを活用し各種情報を発信する。

また、ロアッソホーム戦開催等の観戦者多数の来場が予想される場合は、満車情報等ホームページにて随時更新する。

#### イ 利用機会の拡大

利用状況及び施設機能の活用による利用時間の拡大を行う。また、大会・イベントでは、営業日・営業時間外も柔軟に対応する。

#### ウ 大規模大会・イベント・キャンプの誘致協力

関係機関・団体等との連携を図り、大会・イベント・キャンプの誘致の協力を努める。

#### エ 会社厚生事業の施設利用促進

企業等の福利厚生事業での施設利用を促進する。

### (3) 地域、関係団体、ボランティア団体等との連携・協働

県教育委員会、スポーツ協会、各競技団体、スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ等、各団体が持つ知識や経験を活かし、連携・協働して事業を展開する。

◆ミズノ（株）と連携し、少年野球全国大会を開催

◆熊本県障害者スポーツ・文化協会と連携した「スポーツフェスタ」共催大会を実施

◆パラスポーツ指導者競技会との連携による「パラスポーツ体験会」を共催支援 **NEW!**

◆さわやか長寿財団のもつネットワークを活用し高齢者の健康増進等を目的とした共催イベントの開催 **NEW!**

◆熊本県立大学地域連携型学生研究事業を共同で実施 **NEW!**

◆地元自治会との連携した交通安全運動実施等の自治活動 **NEW!**

- ◆熊本県ラグビーフットボール協会と連携し「RWC 記念大会、タグラグビー教室」を実施
- ◆動物愛護ボランティアと連携・協力した地域ネコ活動
- ◆地元農業高校との連携による園内花壇の整備
- ◆「シェアサイクル実証実験事業」へ施設駐輪場貸出による協力

#### (4) サービスの向上

利用者とのコミュニケーションを大切にし、意見・要望を取り入れたサービス改善に取り組み利用者満足の向上に努める。

##### ア 各種委員会等による運営体制の構築

各種委員会及びプロジェクトチームを設置し、新たなサービス提供や利用者の声を反映させた施設運営を行う。

##### イ 利用者主体のサービス提供

利用者モニタリング結果をもとに、「利用者第一」の精神で改善に取り組む。

##### ウ きめ細やかなサポート

大会等の運営サポート及び提案、一般利用者への相談・指導と施設利用サポートを行う。

##### エ 利便性の向上

利用手続きの簡素化や施設を十分に活用して頂くために、スポーツ用品のレンタルなど様々なサービスを付加する。また、AI 通訳機を導入し外国人への対応を円滑に行う。

##### オ 運動公園バラ園のイルミネーション **NEW!**

運動公園の閑散期を利用して、バラ園においてイルミネーション装飾を行い公園利用者の利用促進を図る。

##### カ 園路・トレッキングコースの利用促進 **NEW!**

コース沿いの樹木に名称ラベルを設置し、利用者がより自然に親しめる公園整備を実施する。

##### キ 防災対応備品の整備 **NEW!**

体育館備品の卓球競技等で使用する防球フェンスカバーを防災対応タイプに取り換え災害時に備える。

##### ク ユニバーサルデザインの推進

「ユニバーサルデザイン振興指針」に基づいた施設づくりを行う

##### ◆パークドーム熊本の授乳室整備 **NEW!**

女子更衣室のスペースに設けていた授乳室を、性別に関係なく利用できる授乳室の新設

##### ◆藤崎台野球場の授乳室及びベビーシート整備 **NEW!**

空きスペースを活用して授乳室及びベビーシートを新設する

##### ◆八代運動公園のベビーシート整備 **NEW!**

野球場多目的トイレにベビーシートを新設する

##### ◆その他ピクトグラムの整備、段差解消、グレーチング整備及び側溝蓋の敷設等 **NEW!**

#### (5) 施設・設備の維持管理

安全・安心して利用できる快適な環境を提供する。

##### ア 管理体制

専門資格を持った職員や経験豊富な人材を配置し、適切な管理運営を行う。

##### イ 保守管理

目視、動作確認等の日常点検を行う。また、法定点検など専門性の高い定期保守点検を

実施する。なお、建築物・建築設備点検については専門家による法定点検に加えて、指摘事項等は職員により3ヶ月毎に別途点検を実施する。

#### ウ 修繕・改修

利用者のリスクとなるものは速やかに実施し、大規模な修繕が必要となるものは、安全対策と応急処置を行い、損傷の状況、費用、設計図書等の資料を速やかに県に報告する。

また、緊急を要する簡易的な修繕等は事業団が負担し実施する。

#### エ トレーニングジムの管理

目視、動作確認等の日常点検を行う。また、不良個所の早期発見・早期整備により利用者の安全を確保する。

#### オ 室内温水プールの管理

文部科学省・国土交通省が定めるプール安全指針に基づいた、安全点検・水質管理を徹底する。

#### カ 植栽の維持管理

植物の生育状況及び景観に配慮した管理と災害予防の視点での管理を行う。なお、運動公園等の樹木については樹木医の診断や専門業者にも相談し、県と協議しながら計画的に樹木剪定を実施する。

#### キ バラ園の維持管理 サポーター制度の導入計画 **NEW!**

バラサポーター制度を導入し、県民参加型の緑化活動により、魅力ある施設を提供する。

#### ク 備品の管理

県貸与備品は熊本県物品取扱規則の規定に従い管理する。また、事業団備品は事務規定に従い適切に管理する。

### (6) 施設の衛生管理

#### ア 清掃

日常清掃、定期清掃、特別清掃により清潔な施設を維持する。

#### イ 廃棄物処理業務

廃棄物処理に関する法に基づき適正に処理を行う。

#### ウ ウイルス感染症対策・対応

マニュアルに沿った感染症リスク対策及び対応を徹底する。また、施設内換気は必要に応じ実施し、主要箇所には手指消毒剤は適宜設置する。

### (7) 安全管理及び体制

リスクマネジメント方針に基づいたあらゆるリスクに対応する体制を整え、安全・安心な管理体制を構築する。また、事故等の発生に備え、「施設賠償責任保険」等に参加し万全な保障体制を確保する。

◆機器メンテナンスライセンスの取得

◆利用者及び職員の熱中症事故防止における対策

◆安全衛生推進者の選任・配置による労働に関する安全及び衛生の教育

◆各種保険加入体制

・施設賠償責任保険 ・スポーツ災害補償保険 ・行事参加者傷害保険、

・レジャー・サービス施設費用保険 ・個人情報漏えい保険

◆防犯カメラの再整備 **NEW!**

## (8) 環境に留意した管理・運営

「SDG s」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省エコアクション 21 の方針に準じた「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」など、環境に配慮した取り組みを推進する。(令和 3 年 8 月に「熊本県 SDG s」登録事業者認定)

- ◆落ち葉を腐葉土として活用
- ◆テニスボールの再利用
- ◆ペットボトルキャップの回収活動
- ◆熊本グリーンプロジェクト
- ◆シェアサイクルサービスへの協力
- ◆EV 充電用駐車場の推進 **NEW!**

## (9) 職員研修

利用者サービス向上及びグループ職員の資質向上のため研修を実施する。

- ◆一般研修：人権、接遇、安全管理、コンプライアンス等の研修
  - ◆階層別研修：階層別に職域に必要な能力向上研修
  - ◆専門研修：スポーツ指導、施設点検及び施設維持管理に必要なノウハウを学ぶ研修
- また、業務に必要な資格については、資格取得を促すとともに、自己研鑽のための受講料の一部助成「研修助成」も行う。

## (10) 各施設機能を活かした事業等

各施設が持つ施設機能を活用した様々な事業等を実施する。

### ア パークドーム展望ラウンジに「マンガラウンジ」の設置 **NEW!**

パークドーム熊本の空きスペースを活用し、気軽に立ち寄ることができる「マンガラウンジ」を設置する。スポーツマンガ等、約 2,000 冊無料読放題

### イ レストラン事業の展開 **NEW!**

県立総合体育館のラウンジスペースに利用者や大会観戦者等、来館の皆さんが集えるレストラン事業を展開する。また、レストラン事業者と連携し、管理栄養士監修の体育館限定健康メニュー作成に取り組みます。

### ウ 各施設を活用した記念日等の前撮り

県民総合運動公園陸上競技場、県立総合体育館、藤崎台県営野球場等での結婚式・成人式等記念日の写真撮影を促進する。

### エ 秋の星空観賞会の開催

藤崎台県営野球場にて天体望遠鏡を使い、外野グラウンドの芝の上で秋の星空観賞会を実施する。

### オ 八代公園フェスティバルの開催

フリーマーケット、地産品マルシェ、キッチンカーサービス等、スポーツと併せて楽しめるイベントを実施する。

**※上記事業の詳細は、各施設の令和 6 年度事業計画に記載**

(11) **広告事業**

熊本県広告活用事業実施要綱に基づき、広告掲示等の管理を行う。

※全施設において 83 社掲出予定

(12) **自動販売機等管理事業**

利用者の利便性向上を図るため、飲料水等の自動販売機を設置する。

※全施設において 94 台設置予定

(13) **物品販売事業**

利用者の利便性向上を図るため、スポーツ用品等を販売する。